

適性検査Ⅱ

注意

- 1 検査監督の先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 検査問題は、1 ページから8 ページまであります。
- 3 解答用紙は、表と裏の両面に解答らんがあります。解答は、
全て解答用紙に書いてください。
- 4 解答時間は、45分間です。
- 5 机の上の「受検票」をよく見て、解答用紙に、学校名、受検
番号をまちがいのないように書きましょう。

もんだいようし ばしよ したが
問題用紙のあいている場所は、下書きや
けいさん しよう
計算などに使用してもかまいません。

と
問い

- (1) みなさんは、日常生活の中で、何かを忘れた経験はありますか。この「忘れる」という働きは、人にとって悪いことであるという意見がある一方で、悪いことだけではないという意見もあります。＜採点の基準＞をふまえ、あなたの「忘れる」ということに対する考えを日常生活の例を2つ用いながら、75字以上100字以内で書きましょう。

＜採点の基準＞※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

字 数	5 点		0 点			
	と 問いの指定どおりである。		と 問いの指定どおりでない。			
自 分 の 考 え と 具 体 例	15 点		10 点		5 点	
	比べることができる 2 つ の 日 常 生 活 の 例 を 用 い ながら、自 分 の 考 え に ついて 説 得 力 の ある 説明が書かれている。		比べることができる 2 つ の 日 常 生 活 の 例 を 用 いながら、自 分 の 考 え について 説 明 が 書かれている。		比べることができる 2 つ の 日 常 生 活 の 例 を 用 い ているが、自 分 の 考 え について 説 明 が 書 かれて いない。	
	0 点					
	比べることができる 2 つの 日 常 生 活 の 例 が 書 かれて いない。					

と
問い

- (2) (1)のように、物事の価値は状況や立場によって変わることがあります。「忘れる」以外で1つ言葉の例をあげて、あなたにとってその言葉のとらえ方が変わるきっかけになった学校生活の中での出来事を示し、変化したとらえ方によって自分がどのように変わったのかを説明しましょう。次の＜採点の基準＞をふまえて、150字以上200字以内で書きましょう。下にある言葉の例を使うか、自分で言葉の例を考えるかは、選ぶことができます。

ことば れい
【言葉の例】

わら
笑う

ま じ め
真面目

やさ
優しさ

＜採点の基準＞※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

字 数 じすう	てん 5 点	てん 0 点
	と してい 問いの指定どおりである。	と してい 問いの指定どおりでない。
出来 事 の 説 明 できごと せつめい	てん 5 点	てん 0 点
	かた か とらえ方が変わるきっかけとなっ がっこうせいかつ なか できごと か た学校生活の中での出来事が書か れている。	かた か とらえ方が変わるきっかけとなっ がっこうせいかつ なか できごと か た学校生活の中での出来事が書か れていない。
言 葉 の 例 と と も に 、 元 々 の と ら え 方 と 変 化 し た と ら え 方 に つ い て の 説 明 ことば へんか れい	てん 10 点	
	ことば れい もともと かた へんか かた か 言葉の例とともに、元々のとらえ方と変化したとらえ方を書き、その へんか せつとくりよく せつめい か 変化について説 得 力 のある説明が書かれている。	
	てん 5 点	
	ことば れい もともと かた へんか かた か 言葉の例とともに、元々のとらえ方と変化したとらえ方を書き、その へんか せつめい か 変化について説明が書かれている。	
	てん 0 点	
	ことば れい か もともと かた へんか かた 言葉の例は書かれているが、元々のとらえ方と変化したとらえ方に て書かれていない。	
変 化 し た と ら え 方 が 、 自 分 に 与 え た 影 響 に つ い て の 説 明 へんか じぶん あた えいきょう	てん 10 点	
	へんか かた じぶん あた えいきょう たいけん せつ 変化したとらえ方が自分に与えた影 響 について、体 験 をもとに、説 とくりよく せつめい か 得 力 のある説明が書かれている。	
	てん 5 点	
	へんか かた じぶん あた えいきょう せつめい か 変化したとらえ方が自分に与えた影 響 について、説明が書かれてい る。	
	てん 0 点	
	へんか かた じぶん あた えいきょう せつめい か 変化したとらえ方が自分に与えた影 響 について、説明が書かれていな い。	

※「。」や「、」も1字として数えるので、行の最後で右にますが、ますの外に書いたり、ますの中に文字と一緒に書いたりせず、次の行の初めのますに書きましょう。

A blank graph paper with a grid of 15 columns and 15 rows. The columns are numbered 1 to 15 at the bottom, and the rows are numbered 15 to 1 at the right side. A small black diamond is located at the top-left corner (column 1, row 15).

いおりさんとあおいさんは、遊びクラブに入っています。遊びクラブでは、遊びについて調べたり、まとめたりしたことを発表する準備を進めています。次の会話文を読んで、問いに答えましょう。

いおり：私たちは、日常で楽しんでいる遊びに注目して、発表することに決めたいけれど、どのようなことを発表しようか。

あおい：まず、遊びについて考える必要があるよね。私は、遊ぶことはあっても、遊び自体を真剣に考えたことがなかったよ。

いおり：そうだよね。この発表を通して、みんなにも遊びについて考えてもらう機会になるといいよね。

あおい：たくさんの遊びがあるけれど、遊びにはどのような違いがあるんだろう。

いおり：今回は、楽しさの違いに注目してみるのはいかがでしょうか。

あおい：どういうこと？

いおり：遊びは、楽しいものだよね。楽しさに違いがあるから、たくさんの遊びがあると思うんだ。例えば、将ぎと積み木の遊びの楽しさには、違いがあるよね。

あおい：どんな違いがあるの？

いおり：ア

あおい：遊びの楽しさの違いについて、イメージがついてきたよ。この楽しさの違いを知ってもらうことは、発表内容の1つにしよう。

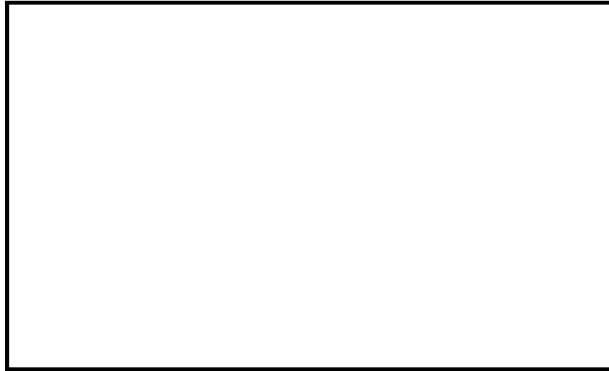
いおり：せっかくなら、遊びの体験もしてもらえると、楽しさの理解が深まる発表になるよね。

あおい：それなら、さっきの将ぎと積み木の楽しさを合わせた新しい遊びを作ることはできるかな。みんなに新しい遊びを体験してもらうことで、楽しさにもいろいろな種類があることに気付いてもらいたいな。

いおり：それはいい考えだね。今回、たくさんの無地のカードを持ってきたから、そのカードを工夫して、新しい遊びを作ってみようか。

あおい：体験^{たいけん}してもらうためには、初めて^{はじめて}見る人^{ひと}が分かるように遊び方^{あそびかた}の説明^{せつめい}も準備^{じゅんび}しなければいけないね。

いおり：発表^{はつぴよう}に向けた準備^{む じゅんび}のイメージ^{イメージ}がついてきたよ。では、さっそく準備^{じゅんび}を始め^{はじ}ようか。



いおりさんは
左^{ひだり}にある無地^{む じ}のカードを
たくさん持^もっています。

と
問い

- (1) 会話文^{かいわぶん}中の ア について、いおりさんは、2つの遊び^{あそ}の楽しさ^{たの}の違い^{ちが}を説明^{せつめい}しようとしています。あなたがいおりさんの立場^{たちば}であれば、どのように説明^{せつめい}しますか。次の採点^{つぎ}の基準^{さいてん}をふまえて、75字以上100字以内^{じ いちじょう}で書きましよう。

＜採点^{さいてん}の基準^{きじゆん}＞※項目^{こうもく}ごとに次の表^{ひょう}に示^{しめ}された得点^{とくてん}が与^{あた}えられます。

字 数 ^{じすう}	てん 5 点		てん 0 点	
	と問 ^と いの指 ^{して} 定 ^{てい} どおりである。		と問 ^と いの指 ^{して} 定 ^{てい} どおりでない。	
遊 ^{あそ} びの 楽 ^{たの} しさの 説 ^{せつめい} 明 ^{めい}	てん 10 点		てん 5 点	
	将 ^{しょう} ぎと積 ^つ み木 ^き の遊 ^{あそ} び 方 ^{かた} に触 ^ふ れ、楽 ^{たの} しさの違 ^{ちが} い ^い が説 ^{せつめい} 明 ^{めい} されてい る。		将 ^{しょう} ぎと積 ^つ み木 ^き の楽 ^{たの} しさの 違 ^{ちが} い ^い が説 ^{せつめい} 明 ^{めい} されてい る。	
遊 ^{あそ} びの 楽 ^{たの} しさの 説 ^{せつめい} 明 ^{めい}	てん 0 点		てん 0 点	
	将 ^{しょう} ぎと積 ^つ み木 ^き の楽 ^{たの} しさの 違 ^{ちが} い ^い が説 ^{せつめい} 明 ^{めい} されてい ない。		将 ^{しょう} ぎと積 ^つ み木 ^き の楽 ^{たの} しさの 違 ^{ちが} い ^い が説 ^{せつめい} 明 ^{めい} されてい ない。	

と
問い

(2) いおりさんとあおいさんは、(1)で ^{かんが}考^{たの}えた^{ちが}楽し^あさの^{あた}違^あいを^{あた}合^あわ^{あた}せた新
しい^{あそ}遊^{つく}びを作^{あそ}っています。あなたが、新^{あた}しい^{あそ}遊^{つく}びを作^{あそ}るとしたら、ど
のような^{あそ}遊^{かんが}びを^{あそ}考^{せつめい}え、どのように^{かんが}説^{あそ}明^{つぎ}しますか。考^{あそ}えた^{あそ}遊^{あそ}びにつ^{あそ}いて、次
の^{じょうけん}条^{さいてん}件^{きじゆん}>と^か採^か点^かの^か基^か準^か>を^かふ^かま^かえ^かて^か書^かき^かま^かし^かょう。

^{じょうけん}
<条^{じょうけん}件^{けん}>

- ① カードを^{くふう}工^{あた}夫^{あそ}した新^{かんが}しい^{あそ}遊^{あそ}びを^{あそ}考^{かた}え、^{せつめい}遊^{せつめい}び方^{せつめい}を^{せつめい}説^{せつめい}明^{せつめい}しまし^{せつめい}ょう。
- ② (1)で^か書^{あそ}いた^{あそ}2^{たの}つ^{ちが}の^{あた}遊^{あそ}びの^{あそ}楽^{あそ}し^{あそ}さの^{あそ}違^{あそ}いを、新^{あた}しい^{あそ}遊^{あそ}びに^{あそ}ど^{あそ}の^{あそ}よ^{あそ}う^{あそ}に^{あそ}取^{あそ}り^{あそ}入^{あそ}れた^{あそ}のか^{あそ}を^{あそ}説^{あそ}明^{あそ}しまし^{あそ}ょう。
- ③ 新^{あた}しい^{あそ}遊^{あそ}びの^{あそ}魅^{あそ}力^{あそ}を^{あそ}説^{あそ}明^{あそ}しまし^{あそ}ょう。
- ④ 200字^{じいじょう}以^{じいじょう}上^{じいじょう}250字^{じいじょう}以^{じいじょう}内^{じいじょう}で^か書^かき^かま^かし^かょう。

さいてん きじゅん こうもく つぎ ひょう しめ とくてん あた
 <採点の基準>※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

字 数 じすう	5点 てん		0点 てん	
	じょうけん してい 条 件 の指定どおりである。		じょうけん してい 条 件 の指定どおりでない。	
カ ー ド の 工 夫 くふう	5点 てん		0点 てん	
	カードに工夫した点とそのカードが あた 新 しい遊びで活用される場面が書か あたら 新 しい遊びで活用される場面が書か れていない。		カードに工夫した点とそのカードが あた 新 しい遊びで活用される場面が書か あたら 新 しい遊びで活用される場面が書か れていない。	
遊 び 方 の 説 明 あそ かた せつめい	10点 てん	5点 てん		0点 てん
	あた 新 しい遊びについて、 あそ 遊び方の全体像の説明が 書かれています。	あた 新 しい遊びについて、 あそ 遊び方の一部の説明が書 かれています。		あた 新 しい遊びについて、 あそ 遊び方の説明が書かれて いない。
将 ぎ と 積 み 木 の 楽 し さ と 新 し い 遊 び の 関 係 しやう つ き たの あた あそ かんけい	10点 てん			
	(1)で書いた 将 ぎと積み木のそれぞれの楽しさが、 新 しい遊びにどのようにつ ながるのかについて説明が書かれています。			
	5点 てん			
	(1)で書いた 将 ぎと積み木の楽しさのどちらか1つが、 新 しい遊びにどのよう につながるのかについて説明が書かれています。			
	0点 てん			
(1)で書いた 将 ぎと積み木の楽しさが、 新 しい遊びにどのようにつながるのか について説明が書かれていない。				
新 し い 遊 び の 魅 力 あた あそ みりよく	5点 てん		0点 てん	
	あそ 遊び方や楽しさの説明をもとに、 新 しい遊びの魅力について書かれてい る。		あそ 遊び方や楽しさの説明をもとに、 新 しい遊びの魅力について書かれていな い。	

※「。」や「、」も1字として数えるので、行の最後で右にますがないときは、ますの外に書いたり、ますの中に文字と一緒に書いたりせず、次の行の初めのますに書きましょう。

A blank graph paper with a grid of 15 columns and 25 rows. The vertical axis is labeled from 15 to 250 in increments of 15. A small black diamond is located at the top-left corner of the grid.

これで、適性検査Ⅱの問題は終わりです。

令和 8 年度（2026年度）市立札幌開成中等教育学校入学者選考
適性検査Ⅱ